

学校目標

『こつこつ学ぶ なかよしの学校』

めざす子どもの姿

予測困難な未来を、主体的に切り拓く
「生きる力」を身につけた子ども

イメージする子どもの姿

- 友だちと共に、磨き合う子ども
(友だちと ともに 伸びる)
- 自分で考え、行動する子ども
(一人でも 考えて 行動する)

「分かった。できた。楽しい」授業を実践します

- 伝え合う力を高めます
 - ・話を聴く ・わからないことは訊く
 - ・思いを受け止め、伝える ・ノートづくり
- 問いを大切に授業づくりに取り組みます
 - ・既習内容や生活体験から追究したくなる学習問題を設定します
 - ・つける力を明確にし、定着の見とどけを確実にいきます
 - ・対話する活動を位置づけます(教師主導の授業からの脱却)
- 七色プラン(生活科・総合的な学習の時間)の探究活動を進めます
 - ・地域に学びの場を広げ、子どもの思いや願いを実現する学習活動を進めます
 - ・体験活動と言語活動(表現)の一体化を図ります
- ICT 機器を活用した授業づくりを進めます

豊かで柔らかい心を育てます

- さわやかな挨拶と温かい言葉が響き合う、一人ひとりが安心して学べる学校づくりを進めます
 - ・元気で優しい気持ちになる挨拶運動を進めます
 - ・相手を尊重し、お互いの良さを認め合う人間関係を築きます
 - ・子ども理解に努め、複数の目で見守ります
 - ・学級活動を充実させ、自己の役割の自覚と学級の自治能力の向上を図ります
- 道徳教育の充実を図ります
 - ・「考え、議論する道徳」の実現に向けた授業づくりを進めます
- 縦割り活動の充実を図ります
 - ・縦割り班、なかよし学級、児童会、地区児童会、クラブ活動など異年齢の交流活動を通して、主体性・社会性を育成します。

運動の楽しさ・健康の喜びを高めます

- 自分の体への理解・関心を深めます
 - ・「体力テスト」「学校保健統計」「学期末生活調べ」等の結果をもとにした自分の健康や体力の把握をします
- 体づくりに必要な方法の選択と実践化を図ります
 - ・体育指導・保健指導を工夫・改善します
 - ・めあてを持ち、体力向上、技能向上、生活習慣向上のための方法を選択・決定する場を設定します
- 運動の楽しさ・健康の喜びを実感するための、友とのかかわり合いや、自己の取り組みのふり返りを大切にします

職員研修を充実させます

- 「教師は授業で勝負」を合い言葉に、授業力を高めます
- 外部研修と校内研修を通じて学び合いを深めます

七久保小学校の児童のよさ

- 明るく素直で元気である
- 学年を越えて仲がよい
- 与えられた課題に対して真面目に努力する

保護者の願い

- 自分の意志や考えを持てる子どもになってほしい
- 自分で考え解決できる子どもになってほしい
- コミュニケーション力のある子どもになってほしい
- 自他を大切にできる子どもに育ててほしい

保護者・地域との連携

開かれた学校を目指し、保護者・地域と連携します

- ・「めざす子どもの姿」の共有
- ・学校評価の効果的活用(参観日・行事・11月)
- ・学校運営協議会との連携
- ・学校だより、学年だよりの発行
- ・学習支援ボランティアの活用
- ・地域で働く人との交流(キャリア教育)

